



# ニッポン ドクター和の 臨終図巻

長尾和宏 (ながお・かずひろ) 医学博士。東京医大卒業後、大阪第二内科入局。1995年、兵庫県尼崎市で長尾クリニックを開業。外来診療から在宅医療まで「人を診る」総合診療を目指す。この連載が『平成臨終図巻』として単行本化され、好評発売中。関西国際大学客員教授。

京都大学が発表しました。まだ、47歳という若さで

## 121 エンジェル投資家 瀧本哲史



た。闘病の詳細は一切明かされていないようです。病名は伝えられていないと、ご本人が遺言されていたのかもしれない。以前は割とぼつちり気味の体形だったのが、今年に入って急に激に痩せられたのを心配する声も上がっていました。進行性の

病気に冒されていたのではと推測しています。もあまり公表した方がなかったそうです。

高輪化を突き進み、疲弊化していくこの国で、若い世代にもっとアクションを起こしてほしい。若者世代を応援するその熱意は、投資事業だけでなく、数々の著書の中にもあふれています。

天折(ようせつ)とは、まさにこういう方の死をいうのでしよう。

さて、瀧本さんの肩書であった、エンジェル投資家というのは、創業仕立てでまだ実績がなく、金融機関からの融資を受けにくい起業家に対して、資金を調達してくれる裕福な個人投資家のことだそう。

つまり、お金儲けを第一に考えている投資ではなく、若い人を応援するための投資家です。本来なら、もっと高齢の、現役を引退した富裕層の人が名乗る肩書かと思えます。そのためか、瀧本さんは、生年月日さえ

# 若者を支援し続けた熱き天才

2007年からは、京都大学産官学連携センターの客員准教授となりました。瀧本さんの授業はまたたく間に人気となり、メディアからも引っぱり張りのこととなります。その瀧本さんが、8月10日に東京都内の病院で亡くなったと